

授業料免除に係る「特別の事由」に対する申請書

令和 年 月 日

通常最短修業年限を超えて在籍している者は、免除の申請はできませんが下記の「特別の事由」(1)から(3)による場合は申請可能です。(3)については、指導教員の推薦所見が必要となります。

【特別の事由】

- (1) 病気による休学
- (2) 留学のための休学※学業修得のために真に有益とは認められない留学や留学期間が概ね半年未満の留学は除く
- (3) 大学院生の研究テーマ、研究方法等の本人の事情によらない理由で留年した場合

学籍番号		申請者氏名		令和	年	月	日	入学・編入学・進学			
学 生 記 入 欄	休学期間	令和	年	月	日	～	令和	年	月	日	(病気・留学)
	留学期間	令和	年	月	日	～	令和	年	月	日	
	留学費用	①国費留学 ②国・地方公共団体等からの助成による留学 ③私費留学									
	留 学 先	①国 名									
		②学 校									
		研究機関名									
特別の事由											

指 導 教 員 記 入 欄	大学院生の特別な事由に関する推薦所見	
	論文作成の留年の場合は ①前年度までの研究状況 ②今年度の研究計画 ③前年度からの進捗状況を 明確に記入して下さい。	
		論文作成が延長している 事由として該当する場合は ○をして下さい。

指導教員(自署) _____